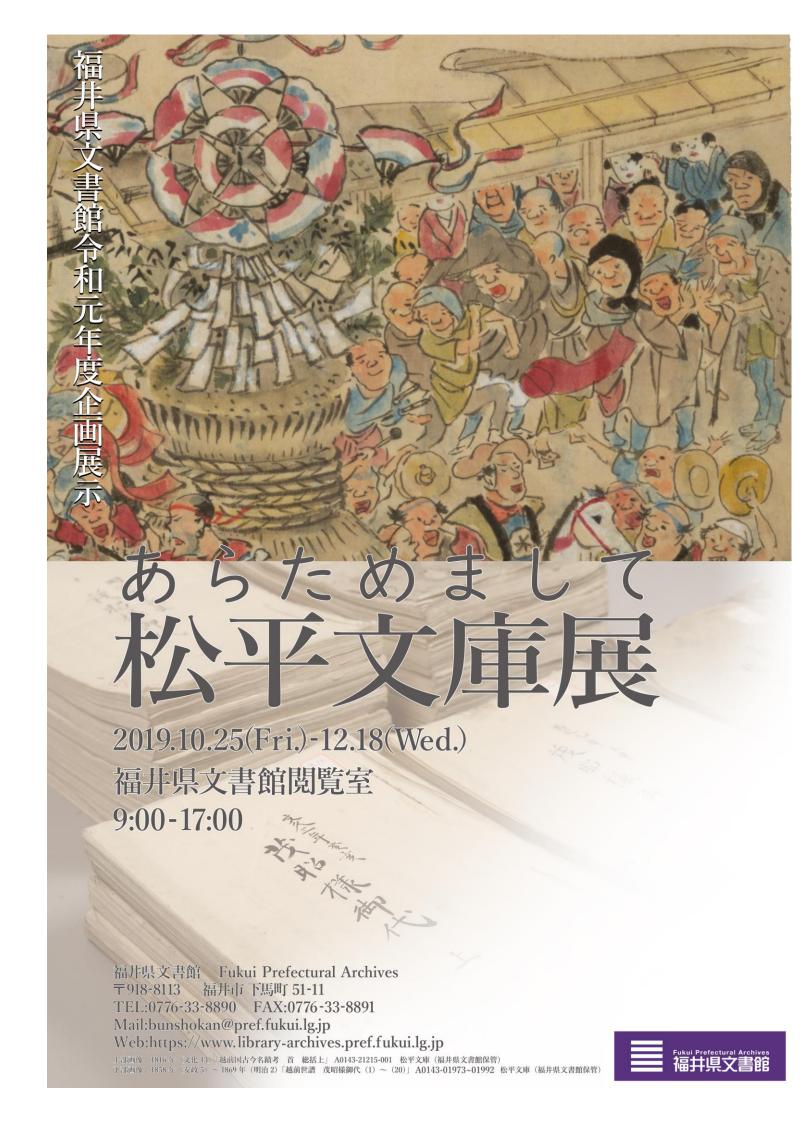
企画展示「あらためまして松平文庫展」資料リスト (網掛けは画像なし)

		11 ***		<u> </u>	
		片聾記	4	A0143-01342~01345	福井県郷土叢書
		国事叢記	15	A0143-01184~01198	福井県郷土叢書
		越藩史略	11	A0143-01369~01379	歴史図書社
	藩政史•幕末史	昨夢紀事	15	A0143-01199~01213	日本史籍協会叢書
	の基礎資料	続再夢紀事	22	$A0143 - 01229 \sim 01250$	日本史籍協会叢書
		丁卯日記	2	A0143-01253~01254	日本史籍協会叢書
		戊辰日記	5	A0143-01255~01259	日本史籍協会叢書
		奉答紀事	3	A0143-01260~01262	日本史籍協会叢書
	描かれた資料	越前三大川沿革図(足羽川之図)	1	A0143-00459	福井県史絵図地図
2		越前国浦々ノ図	1	A0143-21201	福井市史絵図地図
2		日光山御宮之図(坤)	1	A0143-21502	_
		鉄炮十一巻書	12	A0143-21171	_
2	越前国の地誌	越前国古今名蹟考	14	A0143-21215	歴史図書社
3		古今類聚越前国誌	4	A0143-21213	松見文庫
	福井藩の忍者	組々之由来	1	A0143-01164	_
		慶永公御代給帳	1	A0143-01321	福井県史資料編3
4		恐悦之部·御出殿之部·文武諸芸之部	1	A0143-01057	_
		越前世譜 慶永様御代16上	1	A0143-01956	_
		古御軍帳	1	A0143-20981	_
	最後の ニホンオオカミ?	松平試農場一覧	1	A0143-21628	_
		オオカミ写真・松平試農場全景写真	1	A0143-21639	_
5		松平康荘肖像写真	1	_	_
		雑日記 明治 43 年	1	A0143-21632	_
		試農場地図	1	_	_
	文書館での 利活用あれこれ	剥札	2	A0143-00469~00470	文書館資料叢書
		士族	6	$A0143 - 00485 \sim 00490$	文書館資料叢書
		子弟輩	3	$A0143 - 01095 \sim 01097$	文書館資料叢書
6		新番格以下	7	$A0143 - 01009 \sim 01015$	_
		越前世譜 茂昭様御代	19	$A0143 - 01973 \sim 01992$	文書館データセット
		御側向頭取御用日記	14	A0143-00511~00526	文書館データセット
		御書翰	22	A0143-00556~00577	文書館データセット
		御来翰	20	A0143-00578~00597	文書館データセット
		越前国之図(貞享2)	1	A0143-21182	福井市史絵図地図
		御城下之図	1	A0143-21342	福井市史絵図地図
	絵図(複製)	御天守絵図	1	A0143-21361	福井市史絵図地図
7		府中惣絵図	1	A0143-21360	_
		越前丸岡城図	1	A0143-21453	_
		粟田部・不老・大滝・岩本・新在家・定友絵図	1	A0143-21484	福井県史絵図地図
		御座所御絵図	1	A0143-21383	福井市史絵図地図
		御泉水指図	1	A0143-21386	福井市史絵図地図



松平文庫とは?

福井藩および越前松平家等に伝来した藩史料と国書・ 漢籍からなる、計1万点を超える資料群です。

昭和 25 年(1950)松平家より福井県立図書館に寄託さ れ利用に供されてきましたが、令和元年(2019)11月から 福井県文書館に寄託先が変更されることになりました。

『松平文庫目録』および『松平文庫福井藩史料目録』と して目録が刊行されていますが、現在は「デジタルアー カイブ福井」にも登録されており、インターネットから 画像を閲覧できる資料もあります。

藩政史・幕末史の基礎資料

松平文庫には、藩政史研究や幕末史研究の基礎資料が 数多く含まれています。そのうちの何点かは早くから活 字化され、史料集の形で活用されてきました。



『国事叢記』全 16 卷(首卷欠)

弘化 4 年(1847)成立 A0143-01184~01198

福井藩士・田川清介(纓)が、天方家 伝来の「覚書」と皆川家伝来の「御代 規録 |の2 書を比較検討して編んだ福 井藩史。編年体の歴史書で、結城秀 康が誕生した天正2年(1574)から書き 起こし、明和 7年(1770)までを扱ってい ます。本資料は田川の自筆本で、他に 写本は伝来していません。



『昨夢紀事』全15巻

明治9年(1876)成立 A0143-01199~01213

中根雪江が、安政の大獄で処罰され た松平春嶽の雪冤のため、万延元年 (1860)に起筆した歴史書。豊富な史 料を用いて嘉永 6~安政 5 年(1853) ~58)の春嶽の国事との関わりを執筆 しています。従来、活字本の底本は戦 火で焼失したとされてきましたが、近年 の調査で、本資料が中根の自筆草 稿本であることが明らかにされました。



『丁卯日記』全2巻

慶応 4 年(1868)頃成立 A0143-01253~01254

中根雪江が、自身の手記などをもとに 編纂した歴史書で、いわゆる「日記」で はありません。慶応 3 年(1867)10 月 13 日~12 月晦日までの福井藩の国 事との関わりを扱っています。近年、暗 殺直前の坂本龍馬に関する記載が 注目を集めました。

藩士の人事履歴資料

幕末の福井藩には約 2700 人の藩士がい て、彼らは士分(上士・中士)と卒(下士)とに 大別されていました。このうち士分の家す べてと上級の卒については、幾種類かの詳 細な人事履歴が作成されています。

履歴は、各家のルーツ調べに使えるだけ でなく、藩の組織改革や藩政の動きを追う こともできる藩史研究の基礎資料と言えま

文書館ではこれら人事履歴の活字化を進 めており、「福井藩士履歴(文書館資料叢 書)」として刊行しています。



「剥札」 橋本左内 A0143-00469~00470



「子弟輩剥札」 ハ木ハナハ (日下部太郎) A0143-01097



六重三至余

不由人

坪田覚右衛門 (岡倉天心父)

重析上場為重析 二寸一分二厘天色

一村 堪事 村上場小文

上身とちて

石垣高井

「新番格以下」

A0143-01009~01015

話題の資料

① 福井藩の忍者

「古御軍帳」(部分) 意する人馬の数も定められていまし た。慶応2年(1866)の軍制改革で 予備組に改組となり、忍者は廃止さ



稲富流炮術の秘伝書(浅野幸

長による写)。鳥や獣、虫、人物

を標的として狙う際の秘伝を示し

たものです。

「オオカミ写真」 明治 43 年(1910) 撮影 A0143-21639

② 最後のニホンオオカミ?

明治 43 年(1910) 8 月 3 日、 当時福井城址にあった松平試農 場の敷地内に野犬が侵入。捕殺 したところ、体重 18 kg以上もあるオ オカミであることが判明しました。現 在の定説では明治38年(1905)に 奈良県で確認されたものが「最後 のニホンオオカミ」とされますが、この 写真はその 5 年後のものになりま す。その後、剥製にされた際も「純 日本種狼」とされましたが、このオオ カミを移動動物園から脱走したチョ ウセンオオカミとみる説があり、現時 点で定説は覆っていません。



国絵図や城下絵図、屋敷図、村絵図など多様な 絵図資料が数多く含まれていることが松平文庫 の特色の一つです。

原本は大型のため「デジタルアーカイブ福井」 で高精細画像を公開しています。

「御天守絵図」(部分)

寛文 9 年(1669)以前 A0143-21361

結城秀康が築いた北庄城の天守を描いた絵図。四重五 階で天守台を含めた高さは約37mもありました。寛文9年 (1669)に焼失し、その後は再建されていません。北庄の 地名は寛永元年(1624)に福居庄と改められ、後に福井 となりました。



具是飲於领

大歌など

嘉永5年(1582)